

プラス  【おうち栽培支援】 

秋冬 ブロッコリー栽培情報

少しずつ気温が下がり、秋に近づいてきました。涼くなったことで、秋野菜も大きく生長していきます。とはいえ日中はまだ暑いので、体調に十分気をつけて作業しましょう。これから台風シーズンに入ります。最近の天気は変わりやすいので、天気予報をよく見て作業計画を立てて下さい。ブロッコリー栽培で重要なのは排水対策です。水が溜まったら早めに排水できる圃場づくりをしましょう。

ブロッコリー栽培のポイント

【追肥】

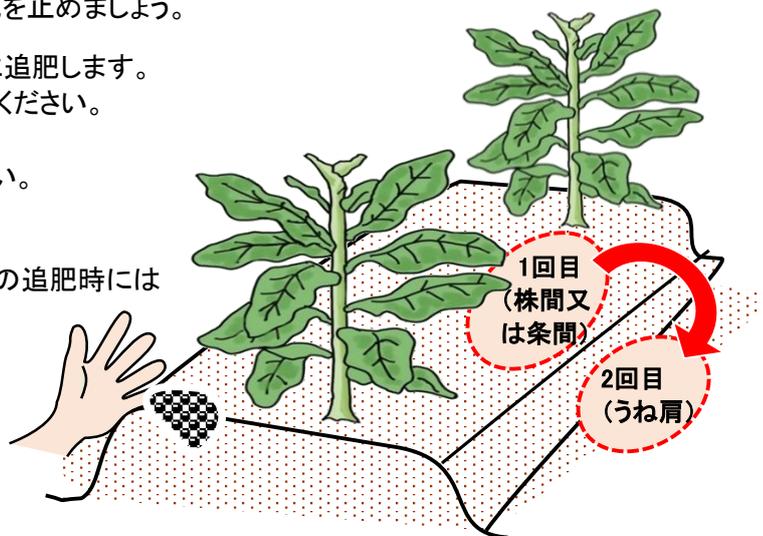
ブロッコリーは2回追肥します。1回目は定植から約2週間後、2回目は定植から30日後に行いましょう。病気にかかりやすくなるので、花蕾が出ていたら追肥を止めましょう。

- 1回目は株間または条間に、2回目はうね肩に追肥します。
- 追肥する前に、花蕾が出ていないか確認してください。
- 葉が濃い緑色の時や、葉が折れやすい時は、肥料の効きすぎです。追肥量を減らしてください。

【中耕・土寄せ】

1回目の追肥の時に中耕・土寄せを行います。2回目の追肥時には中耕しません。(根を痛めてしまうため)

- 中耕によって土が柔らかくなり、根が張りやすく、肥料を吸いやすくなります。
- 土寄せによって倒伏防止になります。

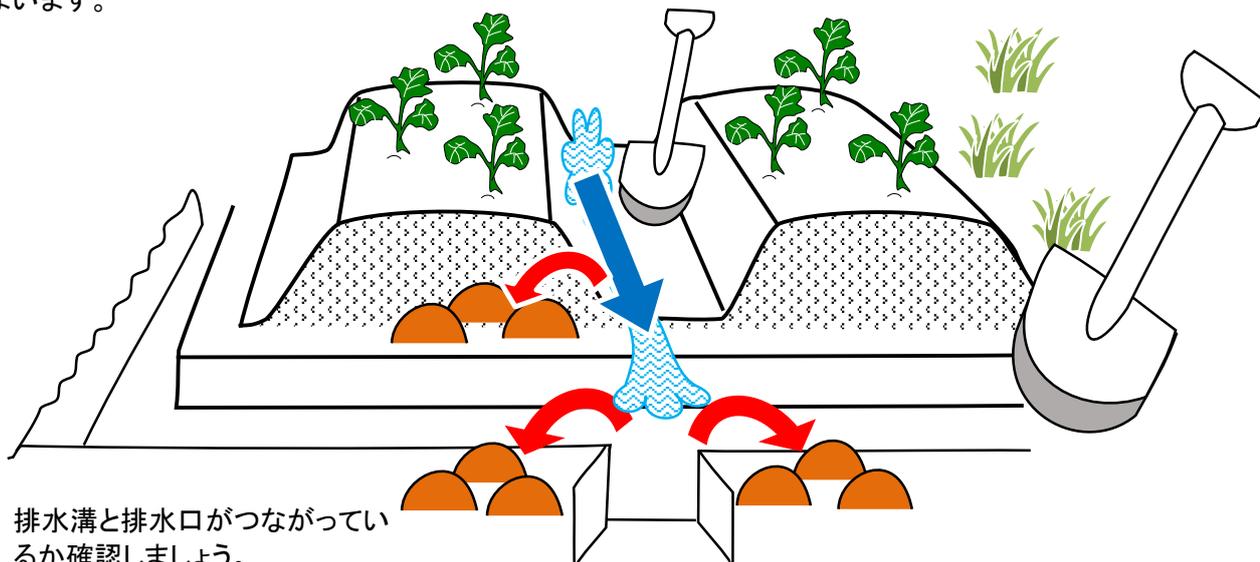


【圃場排水】

排水溝が土や雑草で埋まっていますか？台風の前に排水溝を確認しましょう。

大雨が降る前と降った後は圃場を確認する習慣をつけましょう。

晴れた日も水が溜まっていると、根に酸素が届かず呼吸できません。また、水が熱くなって根が傷んでしまいます。



- 排水溝と排水口がつながっているか確認しましょう。

- 排水溝から出した土や雑草は、圃場の外まで出しましょう。